

(茨城県 平成22年度)

市町村名	事業実施主体名	取組区分	メニュー① (対象作物・畜種等名)①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						メニュー② (対象作物・畜種等名)②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工区、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
					計画時(平成21年)	1年後(平成22年)	2年後(平成23年)	3年後(平成24年)	目標値(平成24年)	達成率			計画時(平成21年)	1年後(平成22年)	2年後(平成23年)	3年後(平成24年)	目標値(平成24年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
筑西市	北つくば農業協同組合	輸入急増等緊急対策	稲(新規播種要米を除く)	米の平成21年度前7中5平均の下位等級指数、平成24年度までに50%以上削減	8.7%	33.0%	11.1%	8.0%	4.3%	15.9%	米の前7中5平均の下位等級指数を、平成24年度までに4.3%以下にする計画であったが、8.0%であった。	青果物の10aあたり収量を15%以上増加	4,959.03kg	4,526.31kg	4,646.62kg	4,517.03kg	5,703.69kg	-59.3%	青果物の10aあたり収量は91.1%と減少してしまつた。	農産物処理加工施設 ・直売施設(売場面積466㎡) ・交流施設71.3㎡	248,945,550	109,061,000	0	13,632,000	126,252,550	平成23年10月17日	①については、猛暑対策の浸透により、下位等級指数は削減傾向にあるが、目標達成に向けては、なお病害虫対策等が課題となっているため、発生情報の周知徹底等を図る必要がある。 ②については、近年続く異常気象の影響により、収量が伸び悩んでいるため、気象変化に対応した栽培管理指導や簡易灌水方法の普及、気象情報の提供などにより、気象変化へのリスクを軽減させる取組が必要である。		

都道府県平均達成率	-21.8%	総合所見	<p>①事業の効果 米の平均下位等級率は、目標達成はできなかったものの、計画時(平成21年)よりも0.7%低下しており、品質は向上しつつある。</p> <p>②事業実施後の課題 ・カメシ等の病害虫防除の徹底による品質向上 ・気象変化に対応した栽培管理指導の徹底による野菜の収量向上</p> <p>③改善方策 病害虫対策や異常気象からの被害の最小化が目標達成への課題となっている。達成に向けては、カメシ等の害虫の発生予測情報を活用し適期防除に努めるとともに、アメダスデータ等気象情報を活用し、かん水等による夏期の干ばつ対策や、高うね栽培による秋の長雨対策を行うなど、気象変化に対応した栽培管理指導などを進め、気象変化へのリスクを軽減させていく必要がある。</p>
-----------	--------	------	--